

第60回宮城県緩和ケア研修会 プログラム

研修会企画責任者: 今野文博  
 会場: 大崎市民病院 3階会議室 他  
 敬称略・順不同

1日目 平成28年7月9日(土)

区分	分野	内容	備考	最低必要単位	宮城県設定	担当講師・ファシリテーター	時間帯
		院長あいさつ				並木健二	8:45-8:50
		オリエンテーション				今野文博	8:50-9:00
A	概論	患者の視点を取り入れた全人的な緩和ケアについて	がんと診断された時から行われる当該患者のがん治療全体の見直しについての説明も含む ※次に掲げる項目から選択し、研修内容に取り入れること ○社会的苦痛の緩和(就業や経済負担等) ○家族のケア ○がん体験者やケア提供者等からの講演	0.5単位 (45分)	0.5単位 (45分)	高橋通規(仙台医療センター)	9:00-9:45
	つらさの包括的評価と症状緩和	苦痛のスクリーニングとその結果に応じた症状緩和について		0.5単位 (45分)	0.5単位 (45分)	高橋通規(仙台医療センター)	9:45-10:30
	疼痛緩和(1)	がん疼痛の機序、評価及びWHO方式のがん疼痛治療法を基本とした疼痛緩和に係る治療計画などを含む具体的なマネジメント方法について	多様化する医療用麻薬の使用上の注意点も含む 神経ブロックについて(15分) 放射線治療・IVR(30分)	1単位 (90分)	0.5単位 (45分) 0.5単位 (45分)	日下潔(祐ホームクリニック) 日下潔(祐ホームクリニック) 坂谷内徹(大崎市民病院)	10:40-11:25 11:25-11:40 11:40-12:10
		昼食・休憩					12:10-13:10
B	疼痛緩和(2)	がん性疼痛についてのワークショップ	ア)グループ演習による症例検討1(がん性疼痛に対する治療と具体的な処方) イ)ロールプレイングによる医療用麻薬を処方する時の患者への説明についての演習	2単位 (180分)	2単位 (180分)	田島つかさ(塩竈市立病院), 小笠原鉄郎(東北労災病院), 高橋通規, 日下潔, 木村雄一郎(仙台厚生病院), 豊田由里絵(筑波メディカルセンター病院), 高橋浩子(新潟労災病院), 今野文博, 坂本康寛, 二瓶恭子, 森屋智美	13:10-16:10
		1日目のまとめ・連絡			1日目 計4単位	今野文博	16:10-16:20

2日目 平成28年7月10日(日)

区分	分野	内容	備考	最低必要単位	宮城県設定単位	ファシリテーター	時間帯
C	疼痛以外の身体症状に対する緩和ケア	呼吸困難、倦怠感等に対する緩和ケアについて	治療に伴う副作用・合併症等の身体的苦痛の緩和も含む	0.5単位 (45分)	0.5単位 (45分)	進藤百合子(仙台オープン病院)	9:00-9:45
		消化器症状、食欲不振等に対する緩和ケアについて	治療に伴う副作用・合併症等の身体的苦痛の緩和も含む	0.5単位 (45分)	0.5単位 (45分)	高橋雄大(大崎市民病院)	9:45-10:30
	精神症状に対する緩和ケア	不安、抑うつ及びせん妄等に対する緩和ケアについて	不眠のケアも含む	0.5単位 (45分)	1単位 (90分)	三浦伸義(八千代病院)	10:40-12:10
		昼食・休憩・情報交換					12:10-13:10
D	地域連携・在宅ケア	がん患者の療養場所の選択、地域における医療連携、在宅における緩和ケア		0.5単位 (45分)	0.5単位 (45分)	佐藤隆裕(岡部医院)	13:10-13:55
	コミュニケーション技術	がん医療におけるコミュニケーション技術についてのワークショップ	講義(がんと診断された時から行われる当該患者のがん治療全体の見直しについての説明も含む) ア)グループ検討による患者への悪い知らせの伝え方 イ)ロールプレイングによる患者への悪い知らせの伝え方についての演習(がんと診断された時から行われる当該患者のがん治療全体の見直しについての説明も含む)	0.5単位 (45分) 1単位 (90分)	0.5単位 (45分) 1単位 (90分)	三浦伸義(八千代病院) 三浦伸義(八千代病院), 丹田滋(東北労災病院), 進藤百合子, 佐藤隆裕, 川井由美子(東北大学病院), 伊藤文晃(東北大学病院), 児山香(東北薬科大学病院), 千葉久美子(坪井病院), 今野文博, 坂本康寛, 渡邊裕美, 二瓶恭子, 森屋智美	13:55-14:40 14:50-16:20
		2日目のまとめ・連絡			2日目 計4単位	今野文博	16:20-16:30